

■卒業予定者の進路先内定状況

学科の卒業予定者の就職先が次々と決まっています。今年度は、広島県・市の小学校教員採用試験を受験した学生全員が二次試験まで合格し、広島県・市小学校教員の内定をいただきました。また、公立保育士にも5名が最終試験を突破し、合格いたしました。そのほか、公務員や社会福祉法人職員、民間企業など、多方面から就職の内定をいただいています。

現段階での就職内定状況は、次の通りです。ポスト・コロナを見据えた社会の中で、これから各職種での活躍に期待をしています。

広島県・市小学校教員	26名
島根県小学校教員	2名
広島市私立小学校教員	1名
公立保育士（広島市・三次市・庄原市）	5名
私立保育所，こども園	16名
その他，島根県警，社会福祉法人職員，民間企業， 臨時的任用教員など	

■公立採用試験の合格状況(最終結果)

今年度の小学校教員採用試験，及び公立保育士採用試験の合格状況（延べ数）は次の通りでした。これまでの努力と学修を重ねた結果，本年も多く合格者を出すことができました。

○小学校教員採用試験

自治体	合格者数
広島県・市	29名
岡山県	8名
高知県	5名
島根県	4名
鳥取県	4名
福岡市	4名
長崎県	1名

○公立保育士採用試験

自治体	合格者数
広島市	3名
三次市	1名
庄原市	1名



広島県・市小学校教員採用試験に合格したみなさん



授業「保育実践研究」



ICTを活用した模擬授業

■実習を終えた在学生の声

学科では、3年次に小学校の教育実習と、保育所の保育実習がおこなわれます。どちらも実践を伴う実習ですので、実習前には模擬授業や模擬保育に何度も取り組み、自信をもって実習に臨めるようなカリキュラムになっています。今号と次号では、教育実習や保育実習を体験した学生の声を掲載いたします♪



保育実習中は、目の前のできごとへの対応に精一杯で、帰宅後に疲労しながら日誌を書くことが大変でした。しかし、子どもたちが「先生」と慕ってくれる姿はとても可愛く、保育職へのやりがいを感じました。大変なこともあります。実習だからこそ体験できたことや楽しかったことが多くあり、行ってよかったと心から思っています。

3年 松岡新大（広島県、呉港高等学校出身）

4週間の小学校教育実習を通して、教員の大変さを実感しました。児童たちの安全の確保はもちろんのこと、学級経営だけでなく、学校という1つのチームの経営に携わることの責任の大きさを感じました。

しかし、その大変さを上回るほどの楽しさも得ることができました。毎朝の挨拶をはじめ、児童の成長を1番近くで感じることでできる教員は、とてもやり甲斐のある職業だと改めて実感できました。

3年 村上七海（広島県、広島女学院高等学校出身）



キャンパス内

